



# 共通番号と医療IDの関係を考える

## 「医療ID」導入で医療はようになる？

お話 知念 哲さん（神奈川県保険医協会）

神奈川県保険医協会：開業保険医が保険医の生活と権利を守り、国民の健康と医療の向上を目指して、1963年(昭和38年)に発足

### 安倍政権、共通番号法案を今国会に提出！！

昨年の衆議院解散で共通番号法案は廃案になりましたが、安倍政権は再び国会に提出し、成立させようとしています。共通番号は「税と社会保障の一体改革」のために欠かせないツールといいますが、今だに利用目的や範囲が明確になっていません。見えてきたのは納税、年金、医療などの情報を名寄せ、データマッチングすることによる個人情報の漏えいやなりすまし問題、さらに「総合合算制度」による社会保障抑制の懸念です。

民主党政権時の法案では、医療情報はプライバシーが高いことから共通番号の対象から外し、「医療ID」を導入するものでした。医療情報が一元管理されれば便利な反面、膨らむ社会保障を抑制するために使われることはないのか、保険制度はどうなるのかなど数々の疑問が生まれます。

知念さんは「日本の医療の未来も営利追求の資本主義医療を採るアメリカと同様、『日本版管理医療』が到来する」と述べています。学習会では共通番号と医療IDの関係や医療の未来についてお聞きします。

#### ●●● 共通番号をめぐる動き ●●●

- ‘10年12月5日 与野党4党「社会保障や税の共通番号制度を」導入で協議を開始
- ‘11年1月31日 「社会保障・税に関わる共通番号制度」基本方針発表
- ‘11年6月30日 「社会保障・税番号要綱」
- ‘12年1月6日 政府・与党「社会保障と税の一体改革大綱素案」を決定
- 2月14日 共通番号法案(マイナンバー法案)国会提出
- 11月16日 衆議院解散で廃案
- 12月26日 安倍政権発足
- ‘13年2月21日 安倍政権、再提出の方針

2013年

**4月3日(水)** 午後6時30分

かながわ県民センター304号室

\*連絡先：080-5052-0270 \*資料代：500円

主催：住基ネットに「不参加」を！横浜市民の会  
ふえみん婦人民主クラブ横浜支部

